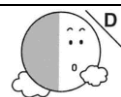


2. 目黒区内中小企業の景況（令和2年7～9月期）

（1）今期の特徴点

スポット君景気予報						
						
好調		普通			不調	

製造業



業況は△40.1で前期比8.2ポイント減と大きく低調感が強まった。売上額は△40.8で13.1ポイント減、収益は△42.3で11.7ポイント減と大きく減少・減益幅が拡大し、資金繰りは△22.6で1.3ポイント増と前期並となった。来期の見通しについては、業況は9.9ポイント増の△30.2と厳しさが大きく和らぐ見込み。

卸売業



業況は△75.0で前期比2.7ポイント減とやや低調感が強まった。売上額は△74.5で12.3ポイント減と大きく減少を強め、収益は△74.3で30.8ポイント減と極端に減益幅が拡大し、資金繰りは△29.1で23.9ポイント増と極端に窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は17.1ポイント増の△57.9と厳しさが大きく和らぐ見込み。

小売業



業況は△43.9で前期比7.4ポイント減と大きく低調感が強まり、売上額は△42.7で7.3ポイント減と大きく減少幅が拡大し、収益は△43.6で5.1ポイント減とやや減益幅が拡大し、資金繰りは△26.0で5.6ポイント減と窮屈感が大きく強まった。来期の見通しについては、業況は4.5ポイント減の△48.4と低調感がやや強まる見込み。

サービス業



業況は△65.8で前期比4.3ポイント減とやや低調感が強まった。売上額は△60.7で1.8ポイント減とやや減少幅が拡大し、収益は△65.7で8.9ポイント減と大きく減益幅が拡大した。資金繰りは△38.9で8.6ポイント増と大きく窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は16.2ポイント増の△49.6と厳しさが大きく和らぐ見込み。

建設業



業況は△2.4で前期比5.8ポイント増と大きく改善した。売上額は△7.6で13.4ポイント増、収益は△10.8で6.1ポイント増と、ともに大きく減少・減益幅が縮小した。資金繰りは△7.1で20.6ポイント増と極端に窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は5.9ポイント減の△8.3と低調感が大きく強まる見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

